

登龍吾等

登龍中学校の教育目標

他を思いやり 自ら学び
鍛え合い やり切る生徒
～自立・共生・創造～

令和6年度

素晴らしい姿でスタート

今日の始業式、入学式は、とてもさわやかな式だったと思います。凛とした生徒の姿に一つ学年が上がった自覚と責任が感じられました。令和6年度は、自己有用感の醸成(共生)を柱として、学びを実感できる授業の実現(自立)と自発・自治力の育成(創造)を大切にスタートします。よろしくお願いします。



令和6年度 始業式 学校長の言葉より

今年度、大切にしたいキーワードは、「自立、共生、創造」です。

自立では、「いいこと考えた」と自分で考え、動く力を付けて下さい。

共生では、「役に立ちたい」と仲間と助け合える力を付けて下さい。

創造では、「こんなことやってみたい」と自分たちでよいと思ったことをどんどん実行し、創り出していく力を付けて下さい。この3つのことを意識し、生徒会、学級活動等の活動を創り出してほしいと思います。また、登龍中は、学習、掃除、合唱の3本柱を大切にしています。

- ◆学習では、問いに対して感じた疑問から課題をつくり、その課題に対して自らの考えをしっかりと持ち、時には、仲間との対話を通して学びを深めていく姿があります。
- ◆掃除では、シーンとした静かな空気の中で、すみずみまで丁寧に磨き上げる姿があります。
- ◆合唱では、昨年4年ぶりに活動を再開しました。相手に思いを伝える合唱を、昨年度の3年生が創りあげてくれました。そしてそれを引き継いだ皆さんが「伝える」合唱を目指し、練習を積み重ねていってください。

今年度のキーワード「自立、共生、創造」のうち、特に「共生」を大切にしていきたいと思っています。「共生」とは、「なかまのしあわせのために」やさしい心で助け合えることです。SNS等での仲間への暴言、冗談のつもりという身勝手な行動や悪口は、絶対に許しません。私は、なかまを傷つける行為は、一人の人として最も許せない事だと思っています。ここには、そんな人はいないと信じています。もしこのような事があったら、それは、なかまの信頼を裏切る事にもなります。ただ、人は弱いのです。もし人を傷つけてしまう行動や言動があったら、素直に謝ることが大切です。そうすることで、次へ進むことができます。この1年自分づくりと仲間づくりをしっかり行い、素晴らしい登龍中の伝統を新たに創りだしてくれることを期待しています。